

3. 教育長の報告

(1) 平成29年12月定例市議会 一般質問項目について

4. 議 事

(1) 「議案第32号 玉野市指定重要文化財の指定に係る諮問について」

(社会教育課長) 資料により説明。

(承認)

5. 協 議

(1) 「玉野市中学校区一貫教育の制度化について」

(学校教育課長) 資料により説明。

(近藤委員) 義務教育外の保育園・幼稚園の立ち位置は。

(学校教育課長) 幼稚園は従来から、保育園・こども園は新たに一緒に研修などをしており、連携の違和感もなくなっているようだ。学びのめばえ、社会性のめばえの取り組みを小学校に伝えるのが一番の役割と考えている。小中学校には協力してもらっているというスタンスを崩さないよう伝えている。

(野田委員) 中学校一貫教育の特色とあるが、中学校区でそれほど特色に差が出るだろうか。

(学校教育課長) 学力向上・キャリア教育は玉野市全体の特色と考えている。

(野田委員) 名称はC案に賛成。

(近藤委員) 「〇〇学園」にはやはり違和感がある。名称は短いほうが良いと思うので「〇〇学区 〇〇学校」ではどうか。

(川口委員) 例えば「宇野学区 田井小学校」だと変な感じにならないか。

(石川教育長) 名称から一貫教育校であることが分かったほうが良い。

(野田委員) 一貫教育の枠組みに就学前園も含めるのであれば、名称に園も入れるべきではないか。

(学校教育課長) 関連施設の兼ね合いもある。「〇〇中学校区一貫教育校園 〇〇学校」で規則を整理してみたい。

6. その他

(1) 平成29年度卒業証書授与式の日程について

(学校教育課長) 資料により説明。

(2) 玉原地区幼保一体化に係る保護者アンケートの結果について

(就学前教育課長) 資料により説明。

(野田委員) 「情緒不安定になって登園拒否」といった記述があるが、実際にあったのか。

(就学前教育課長) 事実確認できていない。玉幼稚園や後閑保育園の例では、親の想像以上に馴染むのが早かったという話を聞いている。

(野田委員) 保護者は幼保一体化に納得しているか。

(就学前教育課長) 意見が出なくなるまで時間をかけて説明している。

(3) 平成30年 保育園・認定こども園・幼稚園の入園申込状況について

(就学前教育課長) 資料により説明。

(4) 平成30年 教育委員会年間行事予定について

(教育総務課長) 資料により説明。

(5) 平成30年 1月/2月 月間行事予定について

(教育総務課長) 資料により説明。

(6) (公財) 玉野市スポーツ振興財団について

(石川教育長) 12月議会で新指定管理事業者が指定されたことから、(公財)スポーツ振興財団の役割の見直しが必要である。今年度中に教育委員会で方向性を共有したい。

次回、教育委員会は平成30年1月19日(金)15:30から開催するので参集願います。

以上で、第18回教育委員会を閉会します。

議事録調整者

書記

山内 祐樹



会議録署名委員

教育長

石川 雅史



//

教育長職務代理者

近藤 寿子

